

第3章 市民意識調査結果の分析

1. 施策ごとの満足度・重要度の分布状況

平成 29 年度と平成 27 年度に実施した市民意識調査の満足度・重要度を 9 段階に分類したものです。各調査時点における施策の満足度・重要度の分布が分かります（下線部は、平成 29 年度に段階が変化した施策）。

【高】 重 要 度	安 1-2 道路・交通網の整備 安 2-1 災害に強いまちづくり 安 2-3 危機管理体制の整備	み 3-2 健全な自治体の経営 創 1-1 子どもの参画の推進 創 1-2 子育て支援の促進 創 1-3 学校教育の充実 笑 1-2 高齢者福祉の充実 笑 1-3 障害者福祉の充実 笑 2-1 健康づくりの推進 安 2-2 防犯・交通安全の推進	<u>環 1-1 みどりの保全・活用</u> <u>環 1-2 みどりの空間の創出</u> 環 2-2 循環型社会の構築 <u>環 2-3 生活環境の維持</u>
	安 1-1 住みやすい住環境の整備	笑 1-1 地域福祉の推進 笑 1-4 社会保障制度の運営 笑 1-5 暮らしの相談機能の充実 <u>笑 2-2 高齢者の生きがいづくりの充実</u> 笑 2-3 障害者の社会参加の拡大 環 2-4 地球温暖化対策の推進	み 3-1 開かれた市政の推進 創 2-2 学習活動の推進
	活 1-2 新産業の育成 活 2-1 まちの魅力の創造	み 1-1 市民主体のまちづくりの推進 み 1-2 協働のまちづくりの推進 み 2-1 人権と平和の尊重 み 2-2 国際化の推進 み 2-3 男女平等参画社会の推進 <u>創 2-1 生涯学習環境の充実</u> 環 2-1 環境意識の向上 活 1-1 産業の振興	創 2-3 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進 創 2-4 文化芸術活動の振興
【低】	満 足 度		【高】

図表 11 平成 29 年度市民意識調査の満足度・重要度

【高】	安 1-2 道路・交通網の整備 安 2-1 災害に強いまちづくり <u>安 2-2 防犯・交通安全の推進</u> 安 2-3 危機管理体制の整備	み 3-2 健全な自治体の経営 創 1-1 子どもの参画の推進 創 1-2 子育て支援の拡充 創 1-3 学校教育の充実 笑 1-2 高齢者福祉の充実 笑 1-3 障害者福祉の充実 笑 2-1 健康づくりの推進 <u>環 1-2 みどりの空間の創出</u> <u>環 2-3 生活環境の維持</u>	環 2-2 循環型社会の構築
	安 1-1 住みやすい住環境の整備	笑 1-1 地域福祉の推進 笑 1-4 社会保障制度の運営 笑 1-5 暮らしの相談機能の充実 笑 2-3 障害者の社会参加の拡大 環 2-4 地球温暖化対策の推進	み 3-1 開かれた市政の推進 創 2-2 学習活動の推進 <u>環 1-1 みどりの保全・活用</u>
	活 1-2 新産業の育成 活 2-1 まちの魅力の創造	み 1-1 市民主体のまちづくりの推進 み 1-2 協働のまちづくりの推進 み 2-1 人権と平和の尊重 み 2-2 国際化の推進 み 2-3 男女平等参画社会の推進 <u>笑 2-2 高齢者の生きがいづくりの充実</u> 環 2-1 環境意識の向上 活 1-1 産業の振興	創 2-1 生涯学習環境の充実 創 2-3 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進 創 2-4 文化芸術活動の振興
【低】			
【低】 満足度 【高】			

図表 12 平成 27 年度市民意識調査の満足度・重要度

2. 満足度・重要度の経年変化

各施策の意識に関する経年変化は以下のとおりです。この表でいう満足度・重要度とは、市民意識調査の施策項目ごとの「満足（重要）」、「やや満足（やや重要）」の合計数を回答総数で除した割合です。

施策名	満足度					重要度				
	H27 ／ H29	平成29年度		平成27年度		H27 ／ H29	平成29年度		平成27年度	
		満足度	3段階評価	満足度	3段階評価		重要度	3段階評価	重要度	3段階評価
全 体	↑	26.0%		21.6%		↑	71.5%		70.0%	
み1-1 市民主体のまちづくりの推進	↑	18.2%	中	12.1%	中	↑	54.2%	低	49.5%	低
み1-2 協働のまちづくりの推進	↑	14.6%	中	9.2%	中	↑	52.0%	低	47.4%	低
み2-1 人権と平和の尊重	↑	19.5%	中	14.4%	中	↑	63.5%	低	60.8%	低
み2-2 国際化の推進	↑	14.0%	中	11.3%	中	↑	56.5%	低	52.7%	低
み2-3 男女平等参画社会の推進	↑	16.0%	中	12.5%	中	↑	59.6%	低	56.2%	低
み3-1 開かれた市政の推進	↑	42.0%	高	39.6%	高	↑	71.7%	中	70.1%	中
み3-2 健全な自治体の経営	↑	20.6%	中	17.4%	中	↑	73.3%	高	72.0%	高
創1-1 子どもの参画の推進	↑	23.0%	中	14.4%	中	↑	73.8%	高	71.4%	高
創1-2 子育て支援の促進	↑	21.3%	中	14.6%	中	↑	76.5%	高	73.6%	高
創1-3 学校教育の充実	↑	20.3%	中	14.2%	中	↑	76.4%	高	73.7%	高
創2-1 生涯学習環境の充実	↑	26.0%	中	20.6%	高	↑	69.1%	低	66.5%	低
創2-2 学習活動の推進	↑	40.2%	高	34.5%	高	↑	71.1%	中	68.8%	中
創2-3 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進	↑	33.5%	高	28.7%	高	↑	69.3%	低	63.7%	低
創2-4 文化芸術活動の振興	↑	35.6%	高	29.8%	高	↑	64.6%	低	59.0%	低
笑1-1 地域福祉の推進	↑	23.3%	中	18.6%	中	↓	72.9%	中	74.3%	中
笑1-2 高齢者福祉の充実	↑	23.6%	中	19.7%	中	↓	78.2%	高	80.3%	高
笑1-3 障害者福祉の充実	↑	18.6%	中	14.7%	中	↑	74.8%	高	73.8%	高
笑1-4 社会保障制度の運営	↑	18.6%	中	15.7%	中	↑	74.0%	中	73.4%	中
笑1-5 暮らしの相談機能の充実	↑	20.0%	中	17.0%	中	↓	70.3%	中	71.5%	中
笑2-1 健康づくりの推進	↑	27.0%	中	23.6%	中	↓	75.8%	高	77.0%	高
笑2-2 高齢者の生きがいづくりの充実	↑	18.1%	中	13.9%	中	↑	70.5%	中	68.4%	低
笑2-3 障害者の社会参加の拡大	↑	13.8%	中	11.0%	中	↑	71.8%	中	69.3%	中
環1-1 みどりの保全・活用	↑	43.4%	高	35.5%	高	↑	76.6%	高	76.2%	中
環1-2 みどりの空間の創出	↑	45.2%	高	40.9%	中	↓	80.1%	高	83.4%	高
環2-1 環境意識の向上	↑	23.2%	中	17.1%	中	↑	67.5%	低	64.9%	低
環2-2 循環型社会の構築	↓	49.5%	高	51.6%	高	↓	81.9%	高	84.6%	高
環2-3 生活環境の維持	↑	29.0%	高	25.1%	中	↓	78.6%	高	80.8%	高
環2-4 地球温暖化対策の推進	↑	23.5%	中	15.5%	中	↑	72.0%	中	69.8%	中
安1-1 住みやすい住環境の整備	↑	29.0%	低	26.1%	低	↑	72.5%	中	71.8%	中
安1-2 道路・交通網の整備	↑	28.8%	低	25.7%	低	↓	83.1%	高	83.9%	高
安2-1 災害に強いまちづくり	↑	21.6%	低	17.7%	低	↓	83.0%	高	83.2%	高
安2-2 防犯・交通安全の推進	↑	27.4%	中	23.6%	低	↓	81.7%	高	83.8%	高
安2-3 危機管理体制の整備	↑	17.3%	低	13.9%	低	↓	84.0%	高	84.8%	高
活1-1 産業の振興	↑	20.9%	中	15.3%	中	↑	68.3%	低	65.5%	低
活1-2 新産業の育成	↑	10.8%	低	6.7%	低	↑	58.7%	低	54.4%	低
活2-1 まちの魅力の創造	↑	20.1%	低	15.1%	低	↑	66.3%	低	63.2%	低

図表 13 満足度・重要度の経年変化

3. 分析結果

(1) 全般的な傾向

満足度については、全 36 施策中 35 施策について前回調査時よりも向上しており、前回調査時よりも低下しているのは 1 施策という結果でした。満足度ポイントの平均値の比較では、平成 27 年度は-0.05 ポイントであったのに対し、平成 29 年度は 0.01 ポイントであり、全体として、満足度は向上しています。

重要度については、全 36 施策中 25 施策について前回調査時よりも上昇しており、11 施策について前回調査時よりも低下しているという結果でした。重要度ポイントの平均値の比較では、平成 27 年度は 1.05 ポイントであったのに対し、平成 29 年度は 1.12 ポイントであり、全体として、重要度は上昇しています。

(2) 施策分野ごとの満足度・重要度の分布状況

満足度・重要度を、第 2 次総合計画における 6 つの施策分野ごとに分類すると以下のとおりです。

施策分野	満足度			重要度		
	高	中	低	高	中	低
みんなでつくるまちづくり（7 施策）	1	6	0	1	1	5
創造性の育つまちづくり（7 施策）	3	4	0	3	1	3
笑顔で暮らすまちづくり（8 施策）	0	8	0	3	5	0
環境にやさしいまちづくり（6 施策）	4	2	0	4	1	1
安全で快適に暮らすまちづくり（5 施策）	0	1	4	4	1	0
活力と魅力あるまちづくり（3 施策）	0	1	2	0	0	3
計	8	22	6	15	9	12

図表 14 満足度・重要度の施策分野別の状況

◆ みんなでつくるまちづくり

満足度は「高」～「中」に分布しており、重要度は主に「中」～「低」に分布していることから、市民意識としては、本施策分野に対して比較的高い評価を得ています。

満足度・重要度ともに、7 施策全てで前回調査時より向上しています。中でも、「開かれた市政の推進」は満足度が「高」、かつ、前回調査時よりもさらに向上していることから、施策に投入するコストについて、効率性の観点から検討する必要があります。

また、「健全な自治体経営」は重要度が「高」で、かつ、前回調査時よりもさらに上昇していることから、施策内容の拡充について検討する必要があります。

◆ 創造性の育つまちづくり

満足度は「高」～「中」に分布しており、重要度は「高」と「低」に分布していることから、市民意識としては、本施策分野に対するこれまでの取組には一定の評価を得ており、施策によっては今後とも重要であるとの認識が表れています。

満足度・重要度ともに、7施策全てで前回調査時より向上しています。中でも、「学習活動の推進」「生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進」「文化芸術活動の振興」は満足度が「高」、かつ、前回調査時よりもさらに向上していることから、施策に投入するコストについて、効率性の観点から検討する必要があります。

また、「子どもの参画の推進」「子育て支援の促進」は重要度が「高」で、かつ、前回調査時よりもさらに上昇していることから、施策内容の拡充について検討する必要があります。

◆ 笑顔で暮らすまちづくり

満足度はすべて「中」に分布しており、重要度も主に「中」に分布していることから、市民意識としては、本施策分野に対して一定の評価を得ているものと考えられます。

満足度については、8施策全てで向上しており、重要度については、上昇、下降がそれぞれ4施策となっています。中でも、「高齢者福祉の充実」「障害者福祉の充実」「健康づくりの推進」「高齢者の生きがいづくりの充実」「障害者の社会参加の拡大」は重要度が「高」あるいは「中」で、かつ、前回調査時よりもさらに上昇していることから、施策内容の拡充について検討する必要があります。

◆ 環境にやさしいまちづくり

満足度は「高」～「中」に分布しており、重要度は主に「高」～「中」に分布していることから、市民意識としては、本施策分野に対して一定の評価を得ているものと考えられます。

満足度については、「循環型社会の構築」以外の5施策で向上しており、重要度については、上昇、下降がそれぞれ3施策となっています。中でも、「みどりの保全活用」「みどりの空間の創出」「生活環境の維持」は満足度が「高」、かつ、前回調査時よりもさらに向上していることから、施策に投入するコストについて、効率性の観点から検討する必要があります。

◆ 安全で快適に暮らすまちづくり

満足度は「中」～「低」に分布しており、重要度は「高」～「中」に分布していることから、市民意識としては、本施策分野に対するこれまでの取組の成果には満足を得られておらず、ニーズの強い分野であると考えられます。

満足度については、5施策全てで向上しておりますが、依然として「低」が4施策となっています。重要度については、4施策で下降しましたが、依然として「高」が4施策となっています。中でも、「道路・交通網の整備は満足度が「低」、かつ、前回調査時よりもさらに低くなっていることから、施策に投入するコストの重点化について検討する必要があります。

◆ 活力と魅力あるまちづくり

満足度は「中」から「低」に分布しており、重要度は全て「低」に分布していることから、市民意識としては、これまでの取組に対する満足があまり得られておらず、重要性が実感として伝わっていない分野であると考えられます。

満足度・重要度ともに、3施策全てで前回調査時より向上していますが、「産業の振興」の満足度以外、満足度・重要度ともに「低」となっています。中でも、「新産業の育成」「まちの魅力の創造」は満足度が「低」、かつ、前回調査時よりもさらに低くなっていることから、施策に投入するコストの重点化について検討する必要があります。